

新鹿会。

栃木県議会議員会派



新鹿会代表
湯沢ひでゆき



これは栃木県議会議員会派【新鹿会】の新聞です。
活動内容・栃木県や鹿沼市の今を、
みなさんに知っていただくためのレポートです。

SHINROKU-KAI

■ Topics (裏面)
政務活動報告

期間：2023年06月～2024年03月

■ Contents (中面)

令和6年度
一般会計予算の重点事項

今回のPHOTO

@栃木県庁舎
栃木県誕生150年記念
『いちご王国・栃木の日』
撮影／湯沢ひでゆき

期間：2023年06月～2024年03月

政務活動報告 Final

ますます増える廃校、どうすべきか？

PART 01 廃校活用について

少子化の影響により
廃校になる学校数が急激に増加



「廃校を利活用：千葉県鋸南町保田小学校を視察」

2014年に廃校になった保田小学校は、
「都市交流施設・道の駅」としてリノベーション。
過疎化や高齢化が進む鋸南町の地域活性化の起爆剤として、
年間60万人の来場者で賑わいをみせている。



Check!!

栃木県の現状は...

- ▶ 近年の県内の出生数
・令和3年：11,475人
・令和4年：10,518人
・令和5年：10,424人

- ▶ 県内中学校卒業生数：
・平成元年33,066人（ピーク時）
・令和5年17,429人
→ピーク時の約53%にまで減少している

新しいとちぎづくりを進めるために取り組む事業

PART 02 スポーツコミッション

令和6年度：鹿沼地区と日光地区において
「ぐるとち2024」が開催（昨年は井頭公園を中心に開催）

「ぐるとち2024：スポーツイベントで地方創生!!」



自転車先進県であるとちぎ。
自転車で県内各市町のコースをめぐり、
とちぎの魅力を堪能するサイクルイベント。

このイベントを通して、多くの人たちに自転車スポーツに触れてもらい、
その魅力を伝えることと地方創生の推進・とちぎのブランド力向上を
目指し取り組んでいる。

さらには、スポーツ合宿の計画も進めており、特に今年度は武道ツーリ
ズムや、スポーツ大会などを誘致して、温泉などの地域資源に触れる機
会の確保につなげ観光・地域づくりの推進を担う事業である。



Photo Report!

NEWS!

農産物直売所 にしおあし

みなさま是非お越しください

営業日：毎月第3土曜日
営業時間：10:00～
にぎわいのある地元野菜の
直売所。たくさんの方
のお越しを心よりお待ちしております!!

鹿沼市や栃木県において、さまざまな課題があります。
その課題解決のために調査研究に取り組んでいます。
その一部をご紹介します。
また、県政づくりには皆様のご意見が最も大切です。
是非、皆様のご意見をお聞かせください。

地方と都市を結ぶ新しい学校のかたち

PART 03 デュアルスクール

文科省：平成29年7月
地方移住等に伴う区域外就学制度の活用



「デュアルスクール」の取り組み：徳島県を視察

住民票を異動させることなく、都市圏の小中学生が
徳島県の公立小中学校で学ぶことができる制度

この制度がもたらす効果

- 受入れ地域：交流人口や関係人口の増加による
地域の活性化や移住の促進
- 受入れ学校と生徒：地方と都市での生活による多様な
価値観の醸成・地方留学
- 保護者：新たな働き方・子どもと過ごす時間の見直し



地域ぐるみの公園づくり

PART 04 まつぶし緑の丘公園

場所：埼玉県北葛飾郡松伏町



手づくり公園制度：まつぶし緑の丘公園を視察

手づくり公園制度という公園づくりのかたち
これまでは公園の運営に関わる業務は行政主導で行ってきた
が、市民との協働・市民主導型で整備していく制度のこと。

この制度に併せて、公園アドプト制度（公園の維持管理を目的とした市民協働事業）を取り入れ、地域ぐるみの公園づくりの研究をしていきたい。こんな公園がみなさんの身近にあったらステキだと思いませんか？

令和6年度も事業予算化1,000万円

PART 05 ヤマビル対策

栃木県内各地：鹿沼市、日光市、那須塩原市、塩谷町、
佐野市（順不同）において生息が確認されている。

昨年来、宇都宮大学において研究が進められており、今年度も昨年と同額の予算が計上され、その研究に期待がかかる。

また、県農業試験場の研究では炭酸水素ナトリウム（重曹）にヤマビルを
防除する効果が認められており、今後検証を進める計画である。



NEWS!

交渉会派発足のご案内

会派名は【夢と希望あふれる
栃木をつくる会】です。

Photo Report!



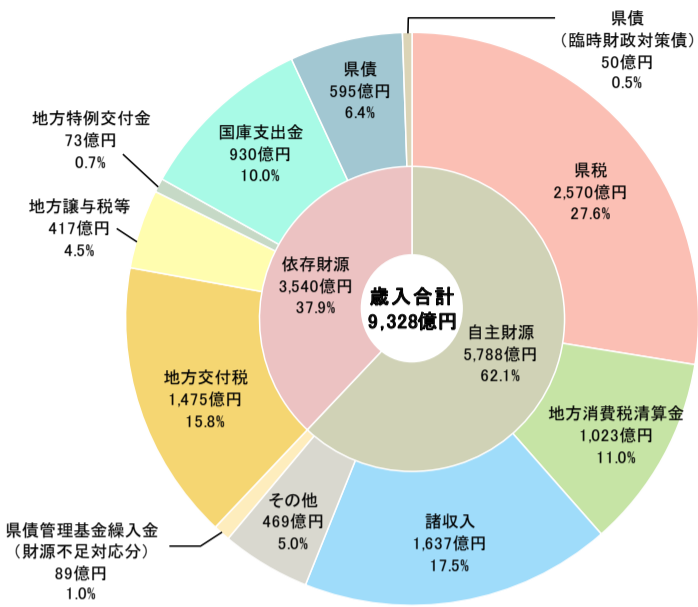
足利市選出
大谷弥生 議員

会派代表
日光市選出
阿部博美 議員

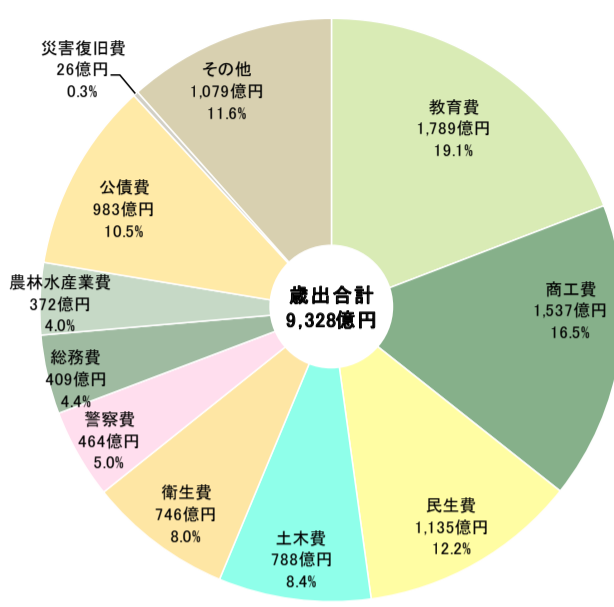
新会派の発足につき、
新鹿会としての会報誌は今回で
最後となります。次回以降は、
3人での新会派として
会報誌を発行いたしますので、
楽しみにお待ちしております!!



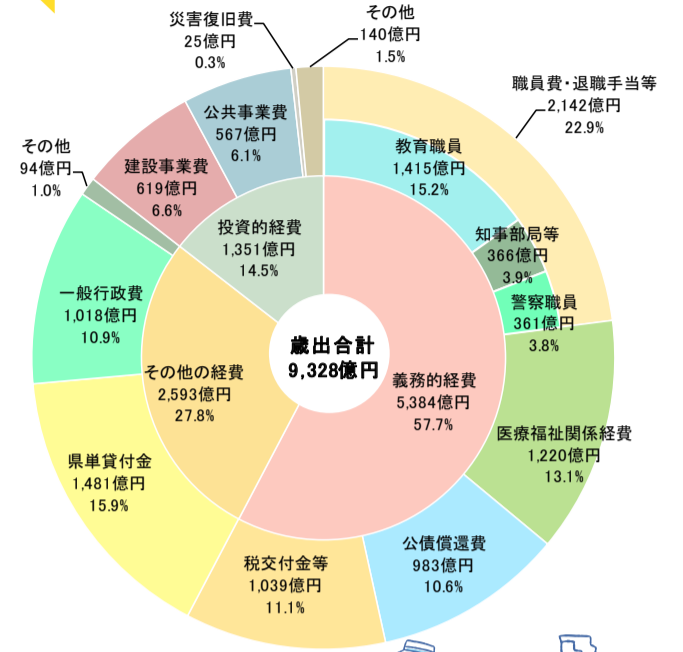
予算構造：歳入



予算構造：歳出 (目的別分類)



予算構造：歳出 (性質別分類)



令和6(2024)年度政策経営基本方針に基づく重点事項の積極的な展開

1 とちぎ少子化対策緊急プロジェクトの推進

深刻さを増す少子化の状況の改善を図ることが急務であり、「とちぎ少子化対策緊急プロジェクト」を積極的に推進し、結婚、妊娠・出産、子育ての各ライフステージに応じた切れ目ない支援に取り組む。

とちぎ少子化対策緊急プロジェクトの全体像(R6事業)

少子化は待たなしの先送りできない課題であり、実現可能なものは全て行う。国「こどもまんなか社会の実現」にも呼応していく。

①若者の結婚の希望をかなえるとちぎ

②理想のとも働き・とも育てを実現するとちぎ
③こども・子育て世帯にやさしいとちぎ

目指すべき姿

取組の方向性
青字：第2弾実施事業
黒字：第1弾実施事業 (R5年9月補正)



- 縁結びムーブメント創出事業
- 若者ライフデザインの支援
 - とちぎで婚活応援イベントの実施
 - 縁結びムーブメントの創出(ゼロ予算)
 - 未婚者の家事力アップの促進
 - とも家事から始まる出会いの創出
 - 交際進展の後押しを推進

- とも働き・とも育て応援事業
- 未婚者の家事力アップの促進 ※再掲
 - とも家事から始まる出会いの創出 ※再掲

- 子育て世帯にやさしいとちぎづくり事業
- 企業と連携した子育て世帯への支援強化
 - 安定的な周産期医療体制の確保に向けた産科医の確保
 - 産後ケア利用者負担の軽減
 - 公営住宅への子育て世帯の優先入居

- とちぎ男性育休推進企業奨励金の拡充
- 男性育児休業取得率向上ムーブメントの創出(ゼロ予算)

- こどもまんなかとちぎ創出事業
- 第2子保育料の免除
 - 奨学金返還支援対象者の拡充
 - 障害児への支援の充実
 - こども施策に関するこどもの意見反映
 - こどもの権利擁護の推進
 - 「第三の居場所」の更なる充実

- とも家事パートナー企業と連携した仕事と家庭の両立応援
- とも家事の普及啓発

Check!!

02 G7大臣会合を契機とした女性活躍の推進

G7栃木県・日光男女共同参画・女性活躍担当大臣会合を契機とした機運の高まりを維持しながら、課題解決に向けた施策を展開し、女性活躍推進を加速していく。

①女性の経済的自立 ②女性の家事負担軽減 ③社会全体の機運醸成

03 積極的なグローバル展開による地域経済の活性化

長期にわたりコロナ禍の影響を受けた県内経済の回復を確かなものとし、持続的発展につなげていくため、積極的なグローバル展開の取組により、地域経済の活性化を図っていく。

04 DX・カーボンニュートラルの実現に向けた取組の加速

全ての県民がデジタル化の恩恵を享受し、安心して、快適に住み続けることができる社会の形成に向けて、デジタル技術の活用やデジタル人材の育成に、より積極的に取り組むとともに、2050年カーボンニュートラルの実現に向けて、引き続き、オール栃木体制による脱炭素化の取組を進めていく。

